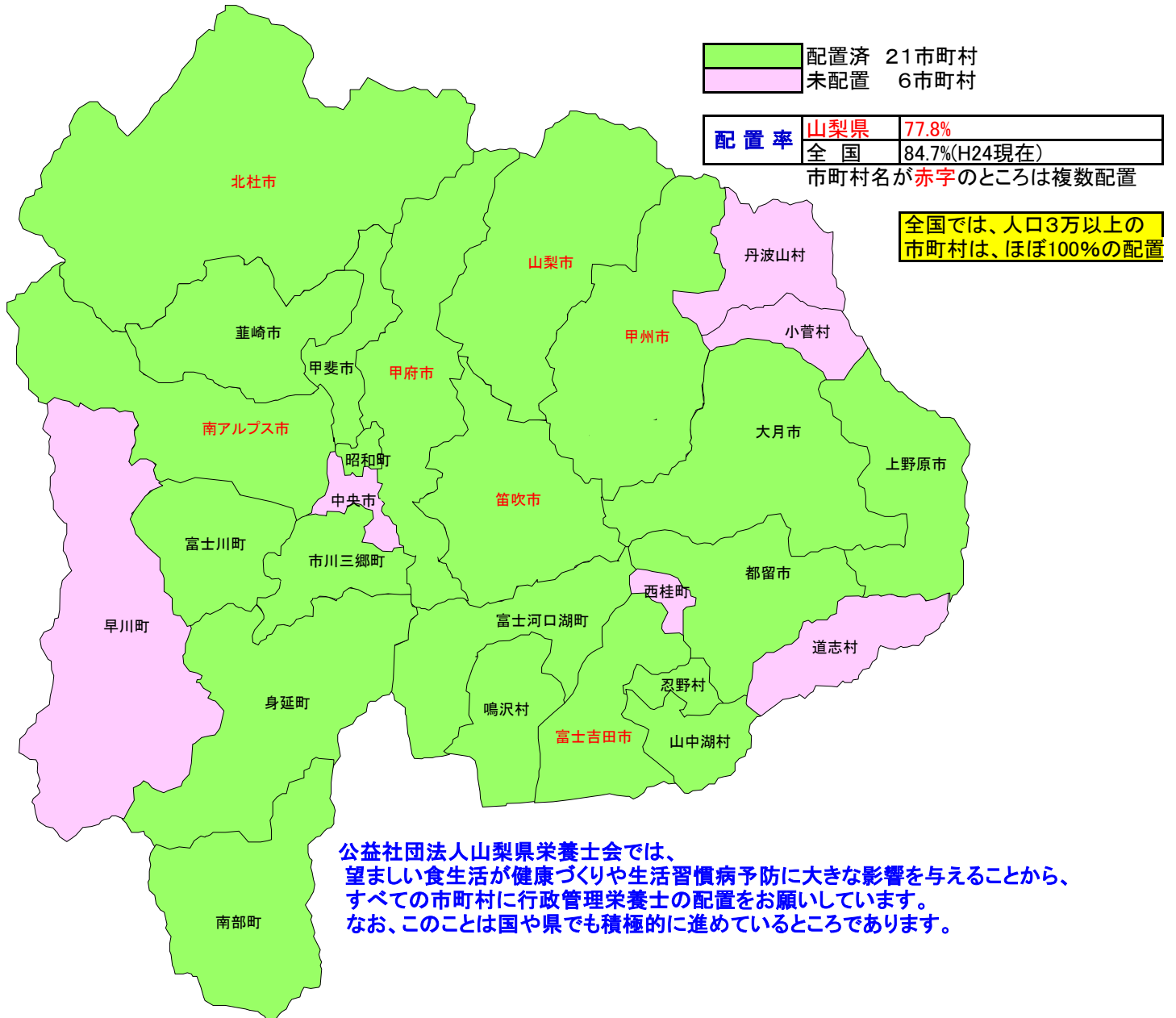


# 山梨県内の市町村行政管理栄養士等配置状況マップ (平成28年4月1日現在)

## 行政栄養士の役割

市町村の皆さまの健康状態を情報分析し、健康増進計画・食育推進計画の策定を行い、それに基づく乳幼児から高齢者の健康づくり、生活習慣病予防、栄養・食生活改善事業を担当しています。

すべての市町村に、行政管理栄養士の配置が必要です。



## 山梨県の現在の主な健康課題

- がん、糖尿病、高血圧、心疾患、肝疾患など食生活と関係の深い生活習慣病の増加(健やか山梨21・第2次計画)
- メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)など、生活習慣病対策(健やか山梨21・第2次計画)
- 食塩摂取量がトップクラスであり、食事摂取基準値を上回っている。(健やか山梨21・第2次計画)
- 低出生体重児の出生率が全国トップクラス(健やか山梨21・第2次計画)
- 男性の朝食欠食と肥満、20代女性のやせ過ぎ、高齢者の低栄養(やせ)(健やか山梨21・第2次計画)
- 食事の基本である「バランスのとれた食事」の普及(健やか山梨21・第2次計画)
- 食育推進計画の技術的実践普及(第2次やまなし食育推進計画)
- むし歯保有数全国トップクラスなどから、むし歯予防のための食育対策  
(「口腔の健康づくり推進計画」：12歳児・H24学校保健統計)